大阪大学 サイバーメディアセンター

大規模計算機システム 公募型利用制度申請書

年　　　月　　　日

※本様式は、本センター 大規模計算機システム担当system@cmc.osaka-u.ac.jpまでお送りください。

|  |  |
| --- | --- |
| **代表者所属** |  |
| **代表者氏名** |  | **代表者職名** |  |
| **年齢/性別** | 年齢　　歳（2024年4月1日時点）　／　男・女 |
| **電話連絡先** |  |
| **E-mailアドレス** |  |
| **住所** | 〒 |
| **指導教員** | (代表者職名が大学院生の場合に記入)氏名：　　　　　　　　　E-mailアドレス： |

|  |  |
| --- | --- |
| **研究課題名****(日本語)** |  |
| **研究課題名****(英語)** |  |
| **申請する公募枠** | □若手・女性研究者萌芽支援 | □大規模HPC利用 | □人工知能研究支援 |

|  |
| --- |
| 1. **計算計画の概要**

申請研究課題で利用したい計算機システムについて記載ください。 |
| **SQUIDの資源量** |
| **汎用CPUノード** | ノード時間 |
| **GPUノード** | ノード時間 |
| **ベクトルノード** | ノード時間 |
| **ストレージ容量** | TB |
| **計算内容**（例　○○○○○○：□□□□法による△△△計算を行うためXXXノード時間の計算をYYY回実行する。） |
| （３．の計算計画に記載した内容をスペースが許す範囲で要約して記入してください。） |

|  |
| --- |
| **２．研究課題の概要**学術的背景、目的・意義、研究計画、萌芽的研究である理由(若手・女性研究者萌芽支援枠)あるいは期待される成果(大規模HPC利用枠・人工知能研究支援枠)を，それぞれの位置付けが分かるように記述してください。また、前年度の公募型利用制度に採択されている場合は、その成果についても記述してください。採択審査は申込書に記載された事項にのみ基づいて実施します。**専門分野以外の方が審査を行う場合があるので分かりやすく記述してください。**図表を用いても構いません。なお、スペースが不足する場合は記述欄を拡張して構いません。 |
|  |

２．研究課題の概要（１／２）

|  |
| --- |
|  |

２．研究課題の概要（２／２）

|  |
| --- |
| **３．計算計画**本欄の記載に基づき研究資源が割り当てられます。利用を想定するＣＰＵ数、メモリ量、計算時間、および、必要なディスク容量などについて研究計画と関連付けて記入してください。また、大規模な計算結果、観測データ等の処理が必要となる場合、一回の出力で生じるファイル数及びファイルサイズ（個々のファイル、および、合計サイズ）、出力頻度、それに対する方策について簡単に説明してください。スペースが不足する場合は記述欄を拡張して構いません。 |
|  |

|  |
| --- |
| **４．利用者リスト**　※代表者も含めて実際に大規模計算機システムを利用する者について記入すること。 |
| １ | (フリガナ) |  | 職　　名 |  | 研究分野 |  |
| 氏　　　名 |  | 所　　属 |  |
| 満年齢 |  | メールアドレス |  |
| ２ | (フリガナ) |  | 職　　名 |  | 研究分野 |  |
| 氏　　　名 |  | 所　　属 |  |
| 満年齢 |  | メールアドレス |  |
| ３ | (フリガナ) |  | 職　　名 |  | 研究分野 |  |
| 氏　　　名 |  | 所　　属 |  |
| 満年齢 |  | メールアドレス |  |
| ４ | (フリガナ) |  | 職　　名 |  | 研究分野 |  |
| 氏　　　名 |  | 所　　属 |  |
| 満年齢 |  | メールアドレス |  |
| ５ | (フリガナ) |  | 職　　名 |  | 研究分野 |  |
| 氏　　　名 |  | 所　　属 |  |
| 満年齢 |  | メールアドレス |  |
| ６ | (フリガナ) |  | 職　　名 |  | 研究分野 |  |
| 氏　　　名 |  | 所　　属 |  |
| 満年齢 |  | メールアドレス |  |
| ７ | (フリガナ) |  | 職　　名 |  | 研究分野 |  |
| 氏　　　名 |  | 所　　属 |  |
| 満年齢 |  | メールアドレス |  |
| ８ | (フリガナ) |  | 職　　名 |  | 研究分野 |  |
| 氏　　　名 |  | 所　　属 |  |
| 満年齢 |  | メールアドレス |  |
| ９ | (フリガナ) |  | 職　　名 |  | 研究分野 |  |
| 氏　　　名 |  | 所　　属 |  |
| 満年齢 |  | メールアドレス |  |
| １０ | (フリガナ) |  | 職　　名 |  | 研究分野 |  |
| 氏　　　名 |  | 所　　属 |  |
| 満年齢 |  | メールアドレス |  |

|  |
| --- |
| **５．外国人リスト**　※前述の「４．利用者リスト」において外国籍の利用者が含まれる場合にのみ、以下の項目を記述してください。 |
| **外国人の利用申込にあたっては，輸出貿易関連法規に違反しないことを確認しました。（ はい ・ いいえ ）** |
| １ | 氏　　　名 |  | 居住年月数 |  | 国　　　籍 |  |
| 現居住地 |  |
| ２ | 氏　　　名 |  | 居住年月数 |  | 国　　　籍 |  |
| 現居住地 |  |
| ３ | 氏　　　名 |  | 居住年月数 |  | 国　　　籍 |  |
| 現居住地 |  |
| ４ | 氏　　　名 |  | 居住年月数 |  | 国　　　籍 |  |
| 現居住地 |  |
| ５ | 氏　　　名 |  | 居住年月数 |  | 国　　　籍 |  |
| 現居住地 |  |

|  |
| --- |
| **６．研究体制**研究体制が研究目的遂行の観点から妥当であるかどうかについて、前述の「４．利用者リスト」に記載の利用者の役割、必要性を明確にしつつ、スペースが許す範囲で図表を用いて分かりやすく記述してください。必要に応じて、アドバイザーや指導教員など、「４．利用者リスト」に記載されていない（大規模計算機システムを利用しない）課題参加者についても記述して構いません。 |
|  |

|  |
| --- |
| **７．JHPCN/HPCIの応募状況**　※本項の記述内容が審査に影響することはありません。 |
| **2024年度課題** | □JHPCN応募済み □HPCI応募済み □応募していない研究課題名： |

|  |
| --- |
| **８．JHPCN構成機関が実施する今年度の公募型利用制度への応募状況**他のJHPCN構成機関が2024年度に実施する公募型利用制度に応募している場合、応募機関名、課題名を明記した上で、本申請書での課題との関係を簡潔かつ明確に説明してください。 |
|  |

|  |
| --- |
| **９．前年度の公募型利用制度採択課題との関係**2023年度に本制度で課題採択されている方は、本申請書の課題との関係を簡潔かつ明確に説明してください。 |
|  |